

漁海況情報

第488号 (平成25年2月13日)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX02135(33)0379
 ホームページ: //www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

水産試験場「最上丸」と水産課「月峯」は1月31日と2月6日に沿岸及びタラ場の水温観測を実施しました。

1 沿岸水温(表1)

表層~100m層と200m層~300m層は「平年並み」、150m層は平年より「やや高め」となりました。

2 タラ場水温(表2)

200m層 ... 前年より1.0℃低い、平年より0.7℃高い。浜中沖以南は高め、吹浦沖が低め。

250m層 ... 前年より0.2℃低い。浜中沖以南は高め。

300m層(底層) ... 前年より0.5℃高い、平年より0.9℃高い。浜中沖、鼠ヶ関沖がやや高め。

表1 沿岸25海里定点各層別の平均水温

単位:℃

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	9.8	10.7	10.6	10.3	7.4	2.0
前年差	-0.1	+0.4	+0.4	+0.3	-1.6	-0.1
平年差	+0.2	+0.3	+0.4	+1.1	+0.8	+0.3
評価	平年並み	平年並み	平年並み	やや高い	平年並み	平年並み
(前月評価)	かなり低い	平年並み	平年並み	平年並み	かなり高い	平年並み

評価の表現: "平年並み"は約2年に1回, "やや"は約4年に1回, "かなり"は約10年に1回, "はなはだ"は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

表3 地先平均水温(1月)

単位:℃

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	7.9	+0.9	-0.6	やや低い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	10.0	+0.4	-0.5	やや低い

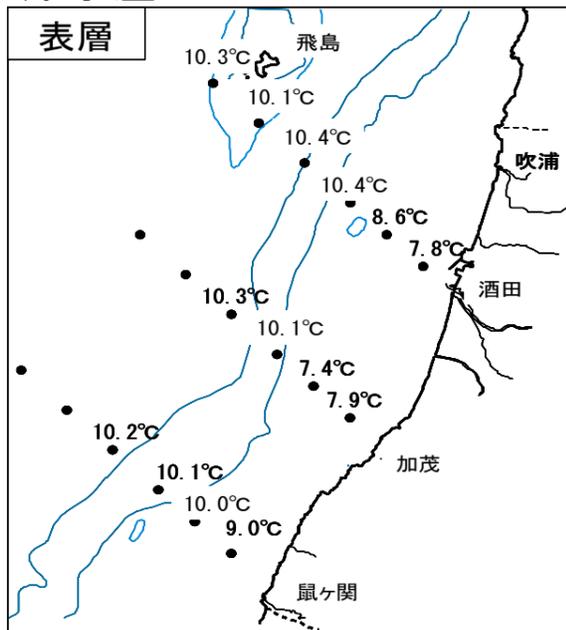
・地先水温:水産試験場、栽培漁業センターとも「平年よりやや低め」の水温になっています。

表2 タラ場水温観測結果 (2013年1月31日月峯、2月6日最上丸 観測)

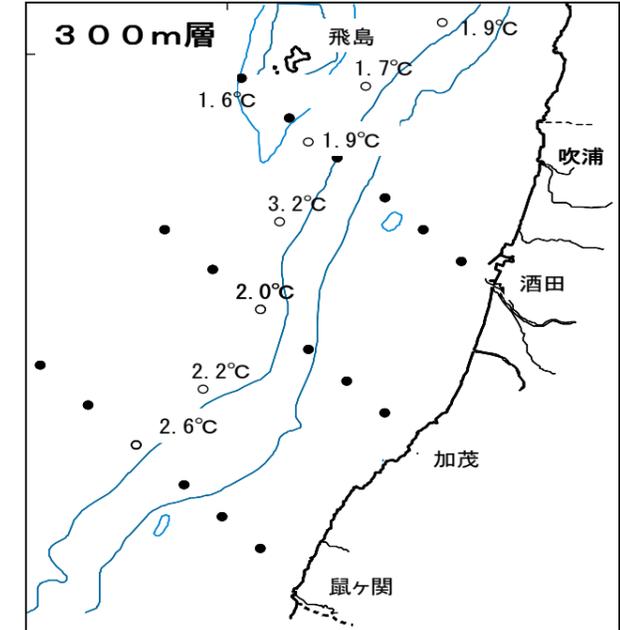
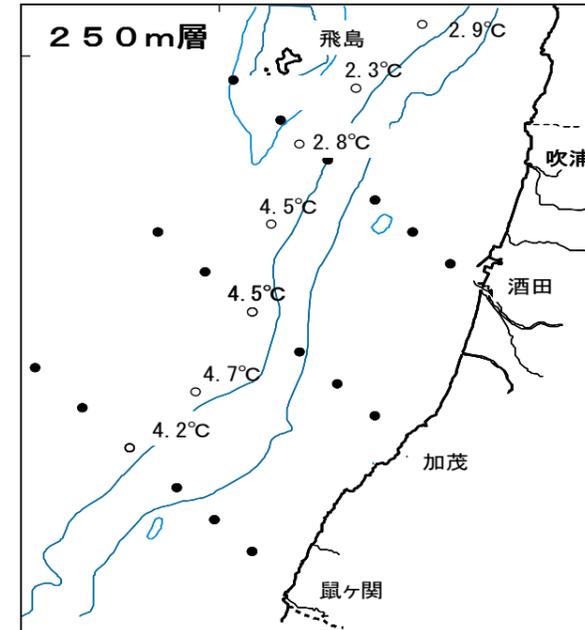
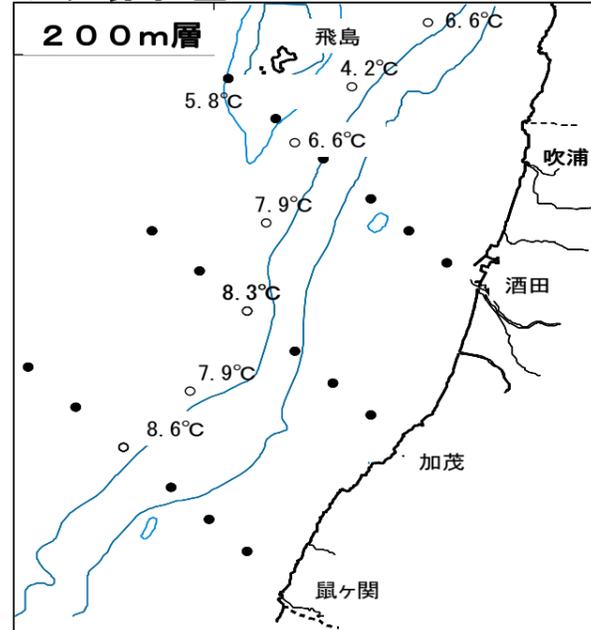
*:水温の単位℃、()は昨年の値

漁場	緯度	経度	ロラン(3局)	水深m	水温200m	水温250m	水温300m
鼠ヶ関沖	38° 42.3'	139° 17.2'	3064	308	8.6(8.4)	4.2(4.7)	2.6(2.2)
堅苔沢沖	38° 48.0'	139° 25.0'	2965	318	7.9(9.1)	4.7(4.0)	2.2(-)
加茂沖	38° 54.4'	139° 28.2'	2893	300	8.3(9.5)	4.5(3.6)	2.0(1.9)
浜中沖	39° 00.2'	139° 31.1'	2820	331	7.9(8.5)	4.5(4.2)	3.2(2.2)
酒田沖	39° 03.6'	139° 34.4'	2765	300	6.6(8.2)	2.8(4.0)	1.9(2.0)
吹浦沖	39° 10.4'	139° 37.3'	2680	320	4.2(5.9)	2.3(3.4)	1.7(2.0)
秋田県金浦沖	39° 13.8'	139° 43.8'	2625	327	6.6(-)	2.9(-)	1.9(-)
金浦沖を除く6地点の平均					7.3(8.3)	3.8(4.0)	2.6(2.1)
前年差					-1.0	-0.2	+0.5
平年					6.6	-	1.7
平年差					+0.7	-	+0.9

沿岸水温



タラ場水温



1月の漁況

・延べ操業隻数は1,095隻で、平年比84%でした。総漁獲量は、709トンで平年比204%でした。漁獲量が大幅に増加した原因は、船凍いか釣漁業が隠岐周辺海域で例年になくまとまった漁獲をしたためです(越年保有分152トン含む)。
 ・底びき網漁業の延べ操業隻数は339隻で平年比121%、漁獲量は218トンで平年比121%とでした。タイ類、カレイ類、ハタハタ、スケトウダラ、ズワイガニ、マダラは平年を上回りましたが、アンコウ、アカエビ、タコ類は平年を下回りました。
 ・その他の漁業では、船凍いか釣漁業のスルメイカ、採貝藻漁業のアワビ、ナマコが平年を上回りましたが、いか一本釣り漁業のスルメイカ(生スルメイカ)、はえなわ漁業のタイ類、マダラとサワラ、採貝藻漁業のサザエが平年を下回りました。

全漁業支所別漁獲量

* 平年比は平成20~24年までの平均値と比較した値です。 単位: 隻、kg

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	49	314	101	36	178	104	48	265	1,095	111%	84%
総漁獲量	17,975	15,438	490,856	17,707	47,039	24,833	1,251	93,553	708,652	226%	204%
前年比	114%	81%	305%	132%	142%	275%	38%	161%	226%		
平年比	94%	67%	308%	125%	134%	170%	73%	116%	204%		

底びき網漁業

単位: 隻、kg

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	平年比
延べ操業隻数	27	59	2	76	30	145	339	135%	121%
タイ類	335	7,165		395	448	6,212	14,555	156%	117%
ヒラメ	165	190	39	551	486	1,239	2,670	102%	104%
カレイ類	509	1,706	114	1,504	978	3,502	8,313	101%	115%
ハタハタ	826	1,147		9,676	8,492	16,686	36,827	259%	214%
スケトウダラ	3,854	5,207		4,001	1,262	3,455	17,779	231%	128%
アンコウ	151	394	87	472	371	2,055	3,530	61%	48%
ズワイガニ	41	455		3,378	333	2,291	6,498	110%	153%
マダラ	8,156	22,036		21,665	9,812	30,037	91,706	238%	124%
アカエビ	196	685		1,157	209	10,665	12,912	73%	82%
タコ類	81	611		316	174	427	1,609	75%	49%
その他	768	3,489	16	2,184	1,445	13,678	21,580		
計	15,082	43,085	256	45,299	24,010	90,247	217,979	164%	121%
前年比	106%	153%	62%	159%	290%	168%	164%		
平年比	89%	108%	52%	145%	172%	116%	121%		

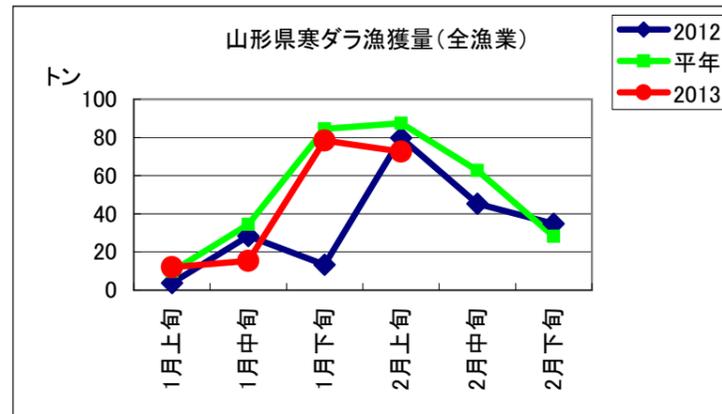
その他の漁業

単位: 隻、kg

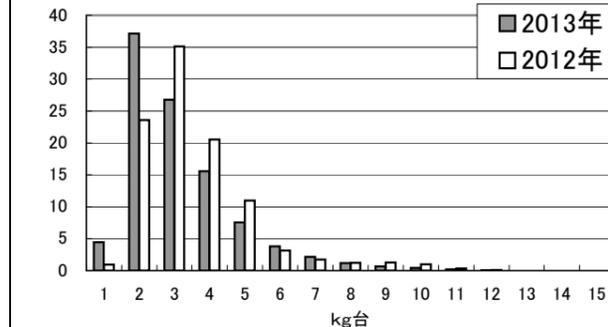
漁業種類	いか一本釣り漁業	船凍いか釣漁業	はえなわ漁業					採貝藻漁業	
延べ操業隻数	5	10	102					358	
総漁獲量	2,308	434,472	10,030					4,622	
前年比	11%	396%	103%					129%	
平年比	22%	437%	55%					113%	
主な対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	タイ類	マダラ	サワラ	アワビ	サザエ	ナマコ	
漁獲量	2,190	434,472	884	5,548	1,323	1,404	876	1,867	
前年比	10%	396%	22%	273%	1943%	95%	107%	160%	
平年比	21%	437%	42%	51%	51%	132%	70%	114%	

寒ダラ漁獲状況(2月上旬まで)

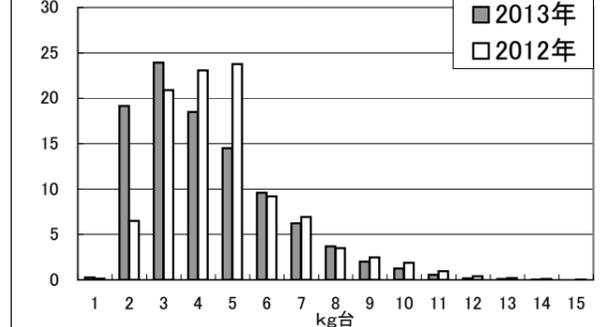
・1月上旬~2月上旬までの漁獲量の累計は178トン(前年比142%、過去10年平年比82%)となりました。
 ・重量組成は、オスメスとも、昨年と比べて2~3kg台の小型魚の割合が高くなっています。



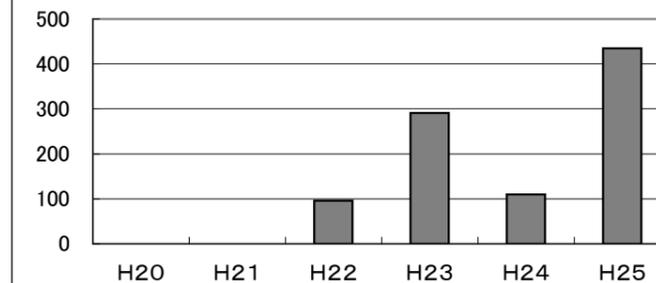
寒ダラ重量組成(オスメス尾数、1月上旬~2月上旬)



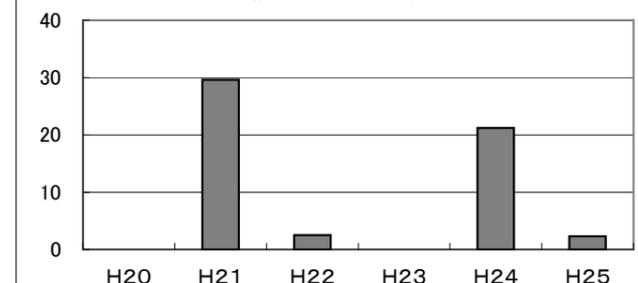
寒ダラ重量組成(メス尾数、1月上旬~2月上旬)



スルメイカ漁獲量(船凍いか釣漁業、1月)



スルメイカ漁獲量(いか一本釣り漁業、1月)



最上丸の調査予定(2月中旬~3月上旬)

海洋観測、底びき網調査

- ・海洋観測を行います。
- ・底びき漁場環境調査(採泥調査)を行います。
- ・(マグロ調査を行います。)



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いします。